

「人文学部紀要」投稿規程

(1990年4月1日)
(制 定)

改正 2003年4月1日

2008年5月14日

2021年10月6日

第1条

1. 「人文学部紀要」（以下「紀要」という）に論文、研究ノート及び資料紹介（以下「論文等」という）を単著として投稿できる者は以下のとおりする。

- (1) 人文学部専任教員
- (2) 人文学部専門教育科目を担当する本学兼任教員
- (3) 人文学部客員教員
- (4) 交流協定にもとづき本学に在職する他大学交換教員
- (5) 本学名誉教授（元人文学部教授）
- (6) 人文学部の研究・教育業務に携わり、かつ本学教授の推薦を受けた者

2. 共著論文等の投稿については、第1項に該当する者を筆頭執筆者としなければならない。

第2条

1. 投稿できるものは未発表の論文、研究ノート及び資料紹介とする。

第3条

1. 投稿者は著作権の問題が生じないように事前に配慮し手続き等を行っておかなければならない。詳細は別に定めるものとする。
2. 著作権に関する問題が生じた場合、たとえば引用資料等に関して原著者及び出版社等からクレームが出た場合は第一義的に執筆者の責任において対応するものとする。また必要に応じて執筆者と人文学部の双方が共同して対処するものとする。

第4条 投稿期限は、そのつど紀要委員会が決定し、公表する。

第5条 投稿予定者は、紀要委員会に前もって投稿申し込みをしなければならない。

第6条 投稿論文等は期限内に紀要委員会へ提出しなければならない。

第7条 投稿書式については別に定める投稿細則に従う。

第8条 投稿原稿は紀要委員会の修正勧告を受けることがある。

第9条

1. 投稿原稿の校正は、3校までとし、執筆者の責任において行う。
2. 校正期限はそのつど紀要委員会から連絡し、順守しなければならない。
3. 校正時における大幅な修正は原則として認めない。万一、投稿後、執筆者の責任により大幅な版の組替えが生じた場合、当該論文等の掲載の可否を含めて紀要委員会で検討する。

4. 校正時に見積もり額の大幅な変更を伴う修正を行った場合、その費用は当該論文等の執筆者が負担するものとする。
5. 以上の問題によって「紀要」の発行に支障が生じる恐れのある場合、紀要委員会は当該論文等の掲載を見送ることができる。

第10条 執筆者には掲載「紀要」5部及び抜刷50部が配布される。

ただし、それを超えて希望する場合、執筆者が実費を負担しなければならない。

第11条

1. 著作権は執筆者と本学部 to 所属するものとする。
2. 執筆者は紀要に投稿した時点で、掲載論文等が神戸学院大学機関リポジトリにて公開されることに同意したものとする。
3. 執筆者が本学部の出版物から他の出版物へ転載する場合は、事前に紀要委員に申し出ることとする。また、執筆者は、当該紀要に掲載されていることを転載先に明記し、著作権等の問題が生じないようにするものとする。

第12条 この規程は、人文学部教授会の議を経て改正することができる。

附 則

この規程は、1990年4月1日から施行する。

附 則（2003年4月1日）

この規程は、2003年4月1日から施行する。

附 則（2008年5月14日）

この規程は、2008年5月14日から施行する。

附 則（2021年10月6日）

この規程は、2021年10月6日から施行する。

覚書1

第1条

1. (6) 人文学部の研究・教育業務に携わり、かつ本学教授の推薦を受けた者とは、人文学部の現行体制（2018.4）では、以下の者を想定している。
・地域研究センター PD

覚書2

従来通り、非常勤講師は単著論文の投稿資格を持たないものとする。

「人文学部紀要」 投稿細則

(1990 年 4 月 1 日)
(制 定)

改正 2010 年 4 月 1 日

2021 年 10 月 6 日

第 1 条 原稿枚数

投稿原稿（以下「原稿」という）は、本文、参考・引用文献リスト、脚注、図表、写真等を含めて 25 頁以内を原則とし、それを超える場合は掲載の可否を紀要委員会で判断するものとする。

第 2 条 書式

- 1 本文 1 頁の文字数と行数は、和文横書き原稿は全角 44 字×36 行、和文縦書き原稿は全角 31 字×23 行（2 段組）、欧文原稿は半角 88 字×36 行とする。
- 2 本文の冒頭には題目と著者名を明記すること。和文原稿の場合は題目の欧文訳と著者名のローマ字表記を併記すること。
- 3 図表や写真等の位置については原稿の中で指示すること。ただし、それらが該当ページにおさまらない場合、必要に応じてサイズやレイアウトの変更を求めることがある。
- 4 特殊な図表や文字、折り込み、カラー印刷、アート紙の使用、手書き原稿での提出等についてはあらかじめ紀要委員と相談すること。

第 3 条 提出様式

- 1 原稿には所定の表題用紙に必要事項を記入し添付すること。
- 2 印字原稿とソフト名を明記した電子原稿を提出すること。

第 4 条 この投稿細則は、人文学部教授会の議を経て改正することができる。

附 則

この投稿細則は、1990 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（2010 年 4 月 1 日）

この投稿細則は、2010 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（2021 年 10 月 6 日）

この投稿細則は、2021 年 10 月 6 日から施行する。

以上